



「日本のいろいろな店」

このコーナーでは、国際交流基金日本語国際センターが発行している、日本語教育用「写真パネルバンク」シリーズを使って、初等中等教育機関で日本語を教える先生方が、どのように日本人の生活を紹介できるかを提案していきます。また、文型、単語、漢字は初級の学習者でも読めるようにやさしいものを使いました。今回は、日本のいろいろな店を紹介します。



和菓子屋

和菓子とは、日本の菓子のことです。

和菓子は、ふつう、日本茶といっしょに食べます。また、それぞれの季節にあわせて作られる和菓子もあります。茶道でも、和菓子を食べます。

和菓子は、一つから買えます。水分の多い和菓子は、あまり長く持ちませんから、買ったならなるべく早く食べた方がいいです。



弁当屋

弁当屋では、ふつう、15種類から20種類くらいの弁当を売っています。みそ汁や飲み物も売っています。

客が注文すると、弁当屋はすぐに作ります。ですから、いつも温かい弁当を食べることができて、とても便利です。レストランで食べるより安いですから、昼休みなどには弁当屋にたくさんの人が並びます。





古本屋

ふるほんや



古本屋は、古い本を買って、それを売る店です。大学の近くには、たいてい古本屋があります。

最近、マンガと音楽のCDとテレビゲームのソフトウェアだけを売る古本屋も増えています。こういう古本屋は、子供や若者でいっぱいです。

東京の神田は、本屋がたくさんあることで有名です。古本屋もたくさんあります。神田の古本屋の前では、たいてい100円から300円くらいの安い古本を売っています。

ディスカウントストア

いろいろなものを、ふつうの店より安く売る店をディスカウントストアといいます。酒、カメラ、靴、電気製品などのディスカウントストアがありますが、これらすべて売っている大きなディスカウントストアもあります。

最近、ディスカウントストアがどんどん増えていますから、ふつうのデパートや店でもいろいろな商品を安く売っています。



売店

ばいてん

売店は、駅や病院の中にある小さな店のことです。店は小さいですが、新聞、雑誌、菓子、飲み物、フィルム、ハンカチなど100種類以上のものを売っています。特急や新幹線のプラットフォームにある売店には、弁当も売っています。

駅の中にある売店は、キオスクといいます。

どこかへ行く途中で買えるので、とても便利です。平日の朝や夕方、通勤や通学の人がたくさん電車に乗るので、とてもこんでいます。



パネルバンクをつかった

教え方の例

おし かた れい

1 パネルをつかって、日本の事情を紹介します。似た店が皆さんの国にある場合には、どこがどのように違うか、説明したり、みんなで考えたりして授業をつくりましょう。

2 「買い物」を初めとして、さまざまなトピックで授業をするときの背景になります。

たとえば古本屋さんのパネルをつかって、お客さんが本を売る人、古本屋さんがそれを買う人になってロールプレイをすることができます。おもしろい会話になりますね。